

COVID19と妊娠： 質問と回答

Nao Nakatsuka, MD, FRCSC

OBGYN - Royal Columbian Hospital, New Westminister, BC

Clinical Assistant Professor, UBC

December, 2021

開示

- ▶ コンサルタントーホロジックカナダ
- ▶ コンサルタント/顧問理事ーホロジックジャパン

COVID19と妊娠



妊娠におけるCOVID19のリスクは？

- ▶ 妊娠は、COVID19感染のリスクを大幅に上げるということはないが、もし妊婦がCOVID19に感染すると、妊娠していない女性がCOVID19に感染した場合と比べて重症化のリスクが高くなる。
- ▶ COVID19に感染した妊婦は、
 - 妊娠していない女性がCOVID19に感染した場合と比べて、集中治療室へ入院や人工呼吸器装着などが必要になることが多い。
 - COVIDに感染していない妊婦に比べて、早産の可能性が高くなる。
 - COVIDに感染していない妊婦に比べて、死亡する可能性が高くなる。

妊娠におけるCOVID19感染重症化の危険因子は？

- ▶ 35歳以上
 - ▶ 喘息
 - ▶ 肥満
 - ▶ 糖尿病の持病
 - ▶ 高血圧の持病
 - ▶ 心疾患の持病
- 重症化の危険はあるものの、ほとんどのCOVID19感染妊婦は症状が軽く（熱、筋肉痛、咳）、正期産である。

COVID19ウイルスは妊娠中に胎盤を通過するか？

- ▶ 子宮内感染を示唆する症例が数例報告されているが、新生児に対する重篤な影響は報告されていない。

妊娠とCOVID19ワクチン

COVID19のワクチンは妊娠中や妊娠を予定している場合にも安全ですか？

▶ はい!!!

- ▶ カナダを含めた多くの国際的な医療機関が、すべての妊婦、授乳中の女性、妊娠を予定している女性にワクチン接種を勧めています。
- ▶ ワクチンは、妊娠の有無にかかわらず、同等に効果があります。

COVID19のワクチンは赤ちゃんにも利益はありますか？

- ▶ おそらくあります。
 - ▶ 妊婦がCOVID19のワクチンを受けると、体内でCOVID19に対する抗体が作られます。この抗体が赤ちゃんにも運ばれるので、潜在的にCOVID19の感染から赤ちゃんを守っていると考えられます。
- ▶ 抗体は母乳中にも含まれるので、母乳を飲むことによって抗体が摂取され、COVID19の予防につながります。

COVID19のワクチンは不妊を引き起こす可能性がありますか？

▶ いいえ!!!

- ▶ 2500の妊娠を対象にした最近の研究では、mRNAワクチンを受けた妊婦の流産のリスクは13%と、ワクチンを受けてない場合と同等でした。
- ▶ 妊娠前のワクチン接種は、妊娠の際に母体と赤ちゃんをCOVID19の感染による有害事象から守ると考えられます。

COVID19ワクチンは月経周期に影響しますか？

- ▶ 現在研究が進行中ですが、影響があるとしても1-2周期に限られるようです。
- ▶ もしCOVID19に感染し重症化した場合、月経周期への影響はもっと長くなります。

ご清聴ありがとうございました!

REFERENCES

1. Covid-19 Vaccine: myths and facts. The Society of Obstetricians and Gynaecologists of Canada. Revised date: September 24, 2021.
2. SOGC Covid-19 Vaccination in Pregnancy: FAQ for Health Care Providers. Revised date: May 27, 2021.
3. Covid-19 and Pregnancy: Questions and Answers. UpToDate. Updated on November 3, 2021.